

謹んで五月一四日“喜びも哀しみも女楽”に  
御来駕頂きました御礼を申し上げます。

そのうえ、格別の御厚情を賜りまして誠に恐縮に存じます。  
有難う御座いました。心から、重ねて厚く御礼申し上げます。  
お舞台の方は如何で御座いましたでしょうか？

新メンバーの「女楽・壇の浦」始め岩崎玄龍先生の「敦盛」、  
杵屋利光先生他の「鳥羽塚」、嘶家立川談幸師匠の「怪談・  
耳なし芳一」と加えて右京大夫集よりの披講等等による  
争いと平和を基盤に展開するお舞台の演出、考えて考えて  
致したのですが、未だ未だと思つて居ります。  
次の公演も是非お出まし頂きたく今より企画を考えて居ります。

宜しくお願ひ申し上げます。

初夏 水無月吉日

和文化交流普及協会

小川 夏葉